

精神看護学方法論	2年・後期	2単位 30時間	講師 佐藤 亜紀
科目カテゴリー	看護提供のあり方	科目ナンバリング	33310893

1. 授業のねらい・概要

学生は、既習の精神医学の基礎的な知識（精神症状および精神状態像）をもとに、精神障害者の観察・ケア・治療環境の特徴を理解し、精神の健康問題をもつ人への看護を展開するための知識と方法を理解できるようになることを目的とする。

精神科にける治療的環境、精神科におけるケアの特徴と退院への支援、リスクマネジメント、災害時の心のケア、看護師のメンタルヘルスを主な内容とする。

2. 学修の到達目標

1. 精神科に入院し、治療を行う意味について述べることができる。(D-2)
2. 入院中の観察、アセスメント、支援の方法についてそれぞれ述べるができる。(D-2)
3. 精神科において身体のケアを行う意味について述べるができる。(D-2)
4. 精神科の治療に伴う身体のケアについて理解し、その看護を3項目以上述べるができる。(D-2)
5. 精神科におけるリスクマネジメントについて、具体例を3項目以上述べるができる。(D-2)
6. リエゾン看護師の役割のうち3項目を述べるができる。(D-2)
7. 災害にみまわれた人の心理を理解し、こころのケアの方法を3項目以上の述べることができる。(D-2)
8. 看護師の感情労働を理解し、メンタルヘルスを保つための具体策を述べることができる。(D-2)
9. 精神疾患患者のアセスメントを根拠を用いてアセスメントシートに記載することができる。(D-2)
10. 精神疾患患者の看護問題を抽出し、関連図を記載することができる。(D-2)
11. 精神疾患患者の看護問題について優先順位をつけ、ケアプランを記載することができる。(D-2)
12. ケアの人間関係における関係のアセスメントの必要性を説明できる。(D-2)

3. 授業の進め方

パワーポイント資料を用いた講義と演習を中心に授業を進める。

【アクティブ・ラーニング実施の有無】

アクティブ・ラーニングとして、事前学習型授業、グループワーク、リフレクションを行う。

【ICT活用の有無】

ICT活用の実施：Google Classroom等による、学習課題や学習教材の提示・配信、学習課題の提出等。

4. 授業計画（講義・演習）

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	精神科における入院治療の意味	講義	予習：テキスト第11章Aを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神科を受診すること」につ	佐藤亜紀

			いて授業内容をまとめる。	
2	精神科における治療的環境	講義	予習：テキスト第 11 章 B を読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神科における治療的環境」について授業内容をまとめる。	佐藤
3	観察とケアの方向性	講義 演習	予習：テキスト第 11 章 C・D を読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「入院中の観察とケアの方向性」について授業内容をまとめる。	佐藤
4	退院に向けての支援	講義	予習：テキスト第 11 章 E を読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神科における退院支援」について授業内容をまとめる。	佐藤
5	精神科におけるケアの特徴	講義	予習：テキスト第 12 章 A・B を読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神科におけるケアの特徴」について授業内容をまとめる。	佐藤
6	精神科の治療に伴う身体のケア	講義	予習：テキスト第 12 章 C・D・E を読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神科の治療に伴う身体のケア」について授業内容をまとめる。	佐藤
7	リスクマネジメントの考え方	講義	予習：テキスト第 13 章 A・B・C を読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神科におけるリスクマネジメントの考え方」について授業内容をまとめる。	佐藤
8	身体疾患をもつ患者のメンタルヘルスとリエゾン精神看護	講義	予習：テキスト第 14 章 A・B・C を読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「身体疾患をもつ患者のメンタルヘルスとリエゾン精神看護」について授業内容をまとめる。	佐藤
9	災害時のこころのケア	講義	予習：テキスト第 15 章 A・B・C を読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「災害時のメンタルヘルスと看護」について授業内容をまとめる。	佐藤
10	看護師のメンタルヘルス	講義	予習：テキスト第 14 章 D，第 16 章を読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「看護師のメンタルヘルス」について授業内容をまとめる。	佐藤
11	精神科における看護過程の特徴とアセスメント	講義	予習：事前に配布した事例を読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神科における看護過程の特徴」について授業内容をまとめる。	佐藤
12	看護過程：①事例展開・分類・アセスメント	講義 演習	予習：配布した事例を読み込み，状況をイメージする。 復習：グループワークでの学びをもとに「ライフヒストリー」「アセスメント」について追加修正を行う。	佐藤
13	看護過程：②関連図	講義 演習	予習：「アセスメント」をもとに「関連図」の追加修正を行う。 復習：記グループワークでの学びをもとに「関連図」について追加修正を行う。	佐藤
14	看護過程：③看護の方向性	講義	予習：「アセスメント」「関連図」をも	佐藤

		演習	とに「ケアプラン」の追加修正を行う。 復習：グループワークでの学びをもとに「ケアプラン」について追加修正を行う。	
15	関係のアセスメント	講義 演習	予習：テキスト第8章Dを読み，専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「関係のアセスメント」について授業内容をまとめる。	佐藤

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上の出席した者）定期試験90%，課題レポート10%を総合的に評価する。

但し，どちらか一方でも合格基準（60%）に満たない場合には，単位認定できない。

評価対象物は「2. 学習の到達目標」に示した達成状況を，ルーブリック評価を基に，5段階評価で採点する。

尚，ルーブリック評価表に関する詳細は，第1回講義内で別途説明する。

定期試験の出題範囲および評価方法は，事前に口頭で提示する。

課題レポートの詳細・締め切り・提出場所等は，講義内で資料を提示する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：1) 武井麻子（2025）系統看護学講座 精神看護学1 精神看護の基礎 医学書院

2) 武井麻子（2025）系統看護学講座 精神看護学2 精神看護の展開 医学書院

参考文献：随時紹介する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

シラバスの範囲および事前事後学修（学修課題）をについて，最低1時間の予習及び授業内容について最低1時間以上の復習を行うこと。

8. 受講上の留意事項

主体的，意欲的な授業への参加が重要である。遅刻，欠席および授業中の私語，授業中に授業に関連する作業以外の行動は，参加態度として評価するので注意すること。

本科目は精神看護学実習の先修科目である。

9. 課題に対するフィードバックの方法

定期試験の解答は試験後口頭または掲示等でフィードバックする。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。

11. 該当する本授業は，以下の実務経験を活かして実施される

医療機関における看護師としての実務経験を活かして，講義・演習を行う。